

## 横浜スカーフアーカイブ<sup>※</sup>のデザインを 現代風にアレンジした新たな横浜スカーフが誕生

横浜市工業技術支援センターでは、所蔵する横浜スカーフの閲覧や図柄データの提供等のデザイン支援に取り組んでいます。

横浜スカーフの活用促進のため、新たに昨年7月に横浜市中心図書館でデータベースを公開したことがきっかけとなり、この度、市内企業の株式会社佳雅（神奈川区：代表取締役 遠藤敦史）が、新たなスカーフを製作し、販売を開始しました。

このスカーフは、シルク技術を結集して開発した、アウトドアに特化した100%シルク「エクストリームシルク」を採用し、昭和30年代に横浜から世界に輸出した横浜スカーフで、ポップで明るいアフリカンデザインのものを基に現代風にアレンジしたものです。

### ※横浜スカーフアーカイブ

横浜市工業技術支援センターでは、平成6年に日本輸出スカーフ等製造工業組合から寄贈された約11万点に上るスカーフ資料（現物）を保管しています。また、平成25年度に「横浜スカーフ研究会」を組織し、学識経験者や関係企業の方々のご協力を得て、この貴重な資料を整理し、データベースを作成しました。アーカイブ資料とは、これらのスカーフ資料（現物）とデータベースを合わせたものです。



エクストリームシルク DURE110



エクストリームシルク DURE55

### ■ 製品概要

#### 「Feuille de Cocoon（フィーユ ド ココン）」

- ・ エクストリームシルク DURE110（約110cm×110cm） ￥24,000（税込）
- ・ エクストリームシルク DURE55（約53cm×53cm） ￥11,000（税込）

※ 本製品はクラウドファンディング「マクアケ」にて販売を開始しています。

詳細については（株）佳雅のホームページ（URL:<https://yosimasa.co.jp/>）をご覧ください。

### お問合せ先

【製品に関すること】株式会社 佳雅 代表取締役 遠藤 敦史 Tel 045-453-6467

【横浜スカーフアーカイブに関すること】経済局工業技術支援センター長 高家 達朗 Tel 045-788-9010

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。